



SAP Ariba 

機能の概要

入札からの品目の削除

Roberto Valdovinos, SAP Ariba
一般提供予定: 2018 年 6 月

CONFIDENTIAL

 **Run Simple**

機能の概要

新機能: 入札からの品目の削除

実装の難易度  ロータッチ/容易
関連する地域  グローバル

お客様の課題

見積依頼書 (RFQ) 公募イベントによっては、多数の品目が含まれている場合があります。こうした RFQ に対し、サプライヤがすべての品目の見積りの作成を決定した後に、特定の品目について必要な情報が不足していることが判明した場合、入札プロセスを完了できないようになっております。このようなケースでは再入札を行うこととなりますが、品目を選択してすべての情報を再入力する作業に多くの時間を費やす場合があります。

SAP Ariba でこの課題に対応

サプライヤは [貴社の見積りを指定します] ページから任意の品目を削除して、入札プロセスを継続できるようになります。削除した品目は、見積りの自動化によって入札から削除されます。サプライヤは、新しい入札を作成するときに、削除した品目を含めることができます。

実現される主なメリット

特に RFQ の品目数が多く、サプライヤが入札を完了するために必要な情報すべてを把握していない可能性がある場合、この機能を使用することで、入札プロセスの処理を容易にし迅速化することができます。

ソリューション領域

業務的購買/Ariba Network/見積りの自動化/Ariba Supplier

実装に関する情報

見積りの自動化をご使用の場合、この機能は通常の設定で「オン」になっています。この機能を利用するための処理は必要ありません。

前提条件および制限事項

N/A